

令和5年度
事業計画書

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

目 次

1 経営方針	1
2 事業概要	3
3 事業集計表	10
4 公益事業一覧	11
横浜美術館	11
横浜みなとみらいホール	12
横浜能楽堂	14
横浜にぎわい座	15
横浜赤レンガ倉庫 1 号館	16
大佛次郎記念館	17
横浜市民ギャラリー	18
横浜市民ギャラリーあざみ野	19
横浜市磯子区民文化センター	20
経営企画・ACY グループ／総務グループ	21
5 運営施設一覧	23

2030 年へ向け

多様性に満ち、創造性あふれる横浜を目指して

中期経営計画 2022-2025

事業方針1 誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

事業方針2 文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

事業方針3 文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

事業方針4 横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

事業方針5 横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

経営基盤 ～財団の総合力を発揮し、5 つの事業方針を推進する～

1 文化芸術を支える人材育成 2 総合力を生む組織運営 3 持続可能な経営 4 文化芸術の価値の発信

1 経営方針

当財団は 2030 年を視野に、文化芸術の力を横浜の「多様性に満ち、創造性あふれる社会」の形成に寄与する計画として、中期経営計画 2022-2025 を策定しました。

令和 5 年度は、市民や多分野の担い手との連携や対話の機会を広げ、文化芸術活動の新たな手法を探り、計画の実現へ向けた取組を具体化させます。

コロナ禍で減速した文化芸術活動のさらなる回復と活性化を目指すと同時に、誰もが文化芸術に触れられるよう、変化する社会に鑑みた取組を試行します。国内外との交流や多分野の担い手との共創を進め、ジャンルにとらわれない企画や、アーティストや市民と共に取り組む先進的な企画、地域の文化施設との連携事業など、横浜の特色を活かした事業を行います。

これらを着実に実行するために、当財団の総合力を発揮する組織運営を行い、社会状況の変化に対応する経営面での継続性と安定性の向上に取り組みます。

また、年度末には横浜美術館が、約 3 年にわたる大規模改修工事を終えて再開館し、横浜能楽堂は大規模改修工事のために令和 6 年 1 月から約 2 年 6 か月の長期休館に入ります。こうした節目の年度に適切な取り組みを行い、両館の活動を地域の中へ届けるとともに、特色を活かした事業展開を通して、その存在意義を高めます。

(1) 事業

文化芸術に誰もが触れることができるよう、文化芸術へのアクセスを多様化します。子どもを対象としたプログラムを教育機関等と連携して全施設で展開するほか、高齢者、障がい者、在住外国人など、文化芸術活動にサポートが必要な人たちを対象とした事業を、福祉団体や専門家、区民文化センターなどの地域施設等と連携して実施します。

横浜美術館は、令和 6 年 3 月に「第 8 回横浜トリエンナーレ」の開幕で再開館します。海外からアーティスト・ディレクターを迎え、横浜の地域性と世界のさまざまな視点が交差する現代アートの国際展として開催します。また、横浜能楽堂は、大規模改修工事による長期休館前に、日本の伝統芸能の今を概観する公演を実施し、再開館への期待につなげます。

横浜みなとみらいホールでは、ホールプロデューサーを務める、藤木大地や反田恭平と共に、ジャンルを超えたコラボレーションや開館 25 周年記念事業など、アーティストの創造性を活かした横浜のオリジナル企画を実施します。横浜にぎわい座では、地元、日ノ出町生まれの作家・長谷川伸を取り上げ、地域に根差した切り口で大衆芸能を紹介します。横浜赤レンガ倉庫 1 号館では、アジアを中心としたダンスシーンを牽引する世界的なフェスティバル事業を実施するほか、同館振付家制度の振付家、梅田宏明と共に地域でのリサーチを行い、新作の上演や地域と連携した事業を展開します。大佛次郎記念館では、没後 50 年を記念し、初公開資料の展示や出版、市内外の施設・団体と連携した事業を通年で開催します。

アーツコミッション・ヨコハマでは、地域における文化芸術活動の可能性を探る、新しい助成事業を開始するほか、多様な担い手との共創を促進するフォーラムを実施します。横浜 JAZZ PROMENADE では、横浜の秋を彩る風物詩として来訪者や市民の交流とにぎわいを創出します。

全施設で、それぞれの特色を活かした事業を行うとともに、各活動を通して、地域の多分野の担い手や、国内外の文化芸術拠点等との関係性を築いていきます。

(2) 経営基盤

ア 人材育成

当財団の人材育成の長期方針を示した「人材マネジメントポリシー」の中期計画となる、後期育成プラン(令和5年～令和9年)に添って、階層別研修や専門人材育成研修を行います。また、デジタルリテラシー向上のための支援、管理業務に関するスキルやマネジメント能力の向上を目的とした会議の開催など、新たな取組を開始します。職員のモチベーション向上を目指して、人事給与制度の運用と改善に取り組み、多様な働き方に対応した制度運用について検討していきます。

イ 持続可能な経営

ここ数年のコロナ禍で減少していた文化芸術活動は回復基調にあるものの、当財団の収入の柱となる事業収入と、利用料金収入に繋がる施設の利用率は、まだコロナ禍前の水準には戻っていません。経営の安定を図るためには自主財源の一定の確保は必要不可欠です。ジャンルを超えたコラボレーションなど独創的な事業による新規顧客の開拓や、施設利用の利便性や過ごしやすさを向上させる機能を充実させて、コロナ禍で文化芸術活動を控えた顧客を含め、既存の顧客の来館頻度を回復、向上させるなど、広報・プロモーションを含んだ事業展開により、自主財源の向上に繋がります。

一方でコストの削減は、収支の安定化に向けた確実性があり、引き続き、合理化、効率化を進める視点で取り組みます。昨年度からのエネルギーコストの上昇はまだ先行不透明であり、動向を注視する必要がありますが、その他のオフィスコストやオペレーションコストの削減については、短期及び長期の視点で職員のモチベーションを下げることなく検討を進めていきます。

ウ 総合力を生む組織運営、文化芸術の価値の発信

中期経営計画を推進し、組織横断的な総合力を高めることを目指し、当財団事務局の組織改編を行います。各施設・部署で培ったネットワークや知見と、アーツコミッション・ヨコハマの取組などを、財団全体で活用できる組織横断的な連携を促進します。また、当財団の活動を中期経営計画の方針に添って発信し、活動に対する市民の理解を深めていきます。

2 事業概要

中期経営計画（2022-2025）の事業方針1～5に沿って、主な事業を紹介。

（事業方針1）誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

目指すこと

- ・ 子どもたちにとって、文化芸術が身近なものになる
- ・ 文化施設以外の場合やオンラインでも、文化芸術に触れる機会を広げる
- ・ 創造的で豊かな高齢期を過ごせる機会を広げる
- ・ 文化芸術に誰もがアクセスできる環境を整える



横浜市民ギャラリーあざみ野
子どものためのプログラム「えのぐであそぼう！」の様子

一人ひとりの人生のさまざまな段階で、いつでも文化芸術に触れることができるよう、文化芸術があらゆる人に開かれていることを大切にします。

子どもたち、子育て世代、働く人、高齢者、文化施設に訪れることが困難な人や文化芸術活動にサポートが必要な人たちなど、誰もが文化芸術に触れる多様な回路を拓いていきます。

主な事業

横浜美術館 横浜[出前]美術館 / オンラインプログラム「ヨコハマ・アートウォーク」

休館中に、市内の区民文化センターなどへ出張したワークショップを開催します。また、市民ボランティアと実施してきた「当館所蔵作品に描かれた横浜をめぐる事業」を発展させ、横浜を周遊する魅力的なアートウォークのルートを企画し、市民のためのプログラムとして実施します。

横浜みなとみらいホール みなとみらい Super Big Band / 心の教育ふれあいコンサート

さまざまな学校から集まった中高生で構成するジャズのビッグバンドの活動を行います。また、横浜市教育委員会と共催で、市立小学校・特別支援学校等の4～6年生を対象に、わかりやすい解説を交えた神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏によるコンサートを開催します。

横浜みなとみらいホール 金沢区役所連携公演 / 横浜 WEB ステージ

横浜みなとみらいホールが企画するコンサートを金沢区で実施します。また、オンラインで楽しめるコンテンツなど新しい体験を提供する横浜 WEB ステージを展開します。

横浜能楽堂 普及公演 横浜狂言堂 / こども狂言堂

狂言二曲を手頃な価格で鑑賞できる公演を毎月実施します。また、子どもたちを対象とした狂言の公演を、人間国宝・山本東次郎による解説付きで行います。

横浜にぎわい座 こども寄席 / 寄席体験プログラム

春・夏休み期間に、子どもにも分かりやすい演目で構成した公演を実施します。また、西区・中区の小学生を対象に、落語の解説と、鳴り物の体験ができる鑑賞会を実施します。

横浜赤レンガ倉庫 1 号館 アートプラネタリウム®

夏休み期間に、大人も子どもも楽しめる、アートとプラネタリウムを融合させたイベントを開催します。プラネタリウムと、最新の技術による映像、音楽、ダンスが展開する新しい体験を届けます。

横浜赤レンガ倉庫 1 号館の振付家によるワークショップ(区民文化センター等連携)

梅田宏明のダンス・メソッドをもとに、高齢期を迎えた市民が、自分の身体と向き合い、本来の自然な姿勢や、歩くことを見つめなおす講座を、区民文化センター等と連携して実施します。

大佛次郎記念館 中高生ビブリオバトル / ミニ・ビブリオバトル

本の魅力を語り合い、異なる学校の子どもたちとの対話を通して、新しい本との出会いや、発表者の互いの魅力を発見する、書評ゲームを開催します。

横浜市民ギャラリー 横浜市こどもの美術展2023 / 近隣小学校、幼・保育園へ企画展来訪の機会を促進(アートなお散歩支援事業)

横浜市内在住・在学の 12 歳以下の幼児・児童を対象とした無審査の公募展を開催します。また、近隣の子どもたちが日常の中で、気軽に来館するきっかけづくりを行います。

横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみのこどもぎやらい 2023 / 教師のためのプログラム「アニメーションワークショップ」

夏休み期間に、子どもが造形を楽しむ参加型イベントを実施します。また、教育委員会との共催で美術科教員を対象に、アニメーションワークショップを実施、また横浜市立中学校美術部アニメーション作品の発表会を市庁舎で開催します。

横浜市民ギャラリーあざみ野 認知症の方とその家族・介護者のための対話型鑑賞会

企画展の対話型鑑賞会を実施します。また、地域ケアプラザ等の地域施設や団体と協力し、認知症への理解を深める勉強会やファシリテーター養成講座を実施します。

横浜市磯子区民文化センター Welcome いそご / ひよこ♪コンサート

区内の外国人就労者や留学生、その家族と、地域の市民との交流を促す「Welcome いそご」をスタートします。また、0 歳から参加でき、大人も一緒に楽しめるコンサートを年に 3 回実施します。

経営企画・ACY グループ 横濱 JAZZ PROMENADE 区民文化センター連携 ジャズピアノ・キャラバン(仮)

市民が出かけやすい身近な文化施設である区民文化センターで、JAZZ をテーマにジャズ・ピアノを楽しむ公演を実施します。

アーカイブの整備、情報発信の工夫

横浜美術館では、コレクションをデジタル化し、解説を日英表記にして公開準備を進めます。横浜みなとみらいホールでは「横浜市招待国際ピアノ演奏会」のアーカイブを立ち上げ、大佛次郎記念館では、所蔵品紹介や画像の公開を新たに進めます。横浜市民ギャラリーでは、事業のアーカイブ拡充や所蔵作品の公開を進めます。

横浜市民ギャラリーや横浜市民ギャラリーあざみ野で、在住外国人を対象とした、やさしい日本語を使用した発信を一部事業にて試行します。横浜能楽堂では、公演の字幕解説や公演に先立った解説動画を配信し、鑑賞をサポートします。

(事業方針2)文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

目指すこと

- ・ 多様な人が気軽に訪れることができる機会や場づくりを進める
- ・ 世代間の交流が促される場づくりを行う
- ・ 文化施設を利用しやすくなる機能を整備する



横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場
「杉劇リコーダーズ」活動の様子 撮影：大野隆介

文化芸術の多様な感性を受け入れる力を活かし、文化芸術のある空間で、誰もが自分らしく過ごせることを大切にします。

また、文化芸術を通して、世代を超えた交流など、多様な人たちとの出会いやコミュニケーションが促される機会や場を拓きます。

主な事業

横浜美術館 無料ゾーンの整備

リニューアルオープンする横浜美術館の、カフェ・ショップやアートギャラリー、グランドギャラリーなど「美術の広場」からつながる場を、誰もが自分らしくいられる場としてしつらえを整備します。

横浜能楽堂 施設見学会

通常の施設見学会のほか、バリアフリーに対応した見学会、学校や企業を対象としたプライベート見学会や、外国人のツアーガイドを対象とした見学会等を実施します。

横浜にぎわい座 横浜にぎわい寄席

毎月1日から7日まで、落語、講談、浪曲を中心に、曲芸、奇術、漫才などの色物をはさんだ公演を連日開催し、誰もが大衆芸能を気軽に味わえる、憩いとにぎわいの場として機能させます。

横浜赤レンガ倉庫1号館 青空ダンス

ヨコハマダンスコレクションの関連企画として、国内外各地に活動拠点を置く振付家が、それぞれの地の青空の下で行うダンスパフォーマンスをオンラインで配信します。

大佛次郎記念館 ねこ写真展

大佛次郎の猫好きにちなみ、小学生以下のこどもから大人まで参加できる写真展を実施します。会場には人気投票箱と交流掲示板を、また SNS からも投票できる仕組みを用意します。

横浜市民ギャラリーあざみ野 フェローアート・ギャラリー / フェローマルシェ

障がいのあるアーティストの作品を館内や近隣施設に展示します。また、エントランスロビーで、障がい者福祉団体等によるマルシェを実施し、誰もが自由に往来する場づくりを進めます。

横浜市磯子区民文化センター 杉劇リコーダーズ / 学校行事や部活動の利用促進プログラム検討

小学生から 80 代まで、幅広い世代が参加するリコーダー・アンサンブルの活動を実施します。また、地域の文化拠点として、近隣の学校が子どもたちの文化芸術活動のために利用しやすくなるようなプログラムを検討し、子どもたちの学校外での文化芸術体験を支えます。

(事業方針3)文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

目指すこと

- ・ 文化芸術活動の企画や運営を、市民と共に行う機会を広げる
- ・ 多分野の、専門家や機関、団体等と、文化芸術の担い手との共創の機会を増やす
- ・ 文化芸術活動への参加が、地域への関わりを深める



横浜みなとみらいホール
中学生プロデューサーの活動の様子 撮影:平館 平

創る人、受け取る人といった関係性だけでなく、対話を通して「共に」活動する機会を広げます。

文化芸術活動への市民の主体的な参加機会や、多分野の担い手が対話する機会を増やし、文化芸術を介した共創を進めます。また文化芸術活動を通して、市民が地域との多様な関わり方をもてるような取組を進めます。

主な事業

横浜みなとみらいホール こどもの日コンサート 中学生プロデューサー

中学生とプロのスタッフが一緒に、こどものためのコンサートをプロデュースします。広報や構成台本の制作、当日のレセプションистや舞台スタッフとしての活動を行います。

横浜市磯子区民文化センター 杉劇アート de にこにこプロジェクト

障がいのあるなしに関わらず、地域の人たちが共に、ワークショップや演劇やダンス、合唱などの活動を行います。また、障がいのあるアーティストと地元のアーティストが、公演や展覧会の企画から実施まで共に創ります。

横浜赤レンガ倉庫 1 号館の振付家による多様な分野へのリサーチ

初代振付家として活動する梅田宏明が、市内の施設や企業等との対話を通してリサーチを行い、舞踊と社会との接点が広がるような活動や、作品の創作につなげます。

経営企画・ACY グループ ミナトノアート / 関内外 OPEN! / ACY フォーラム等

横浜の企業、行政、市民、アーティストやクリエイターが横断的に出会い交流できるようなプログラムを、共に企画・実施することで、横浜の新しい価値や体験が創出される機会をつくります。

横浜市民ギャラリーあざみ野 横浜市北部エリアの文化施設や、地元企業等との協働

フェローアート・ギャラリーの他施設での共催展示や、文化施設等と連携した「よこはま縁むすび講中」事業への参加、地元企業との連携によるリサイクルアートワークショップの実施など、地域とのかかわりの中で活動を展開します。

大学生や市民ボランティアとの活動

横浜市民ギャラリーでは大学生が通年で、子どもを対象としたプログラムやコレクション管理補助等の活動を行います。また、多世代のボランティアとともに鑑賞サポート事業を企画・実施します。横浜市民ギャラリーあざみ野では、城西国際大学メディア学部 of 学生による展覧会情報の提供を行うほか、こども事業で登録ボランティアの活動を実施します。

(事業方針4)横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

目指すこと

- ・ 横浜の地域に根差した豊かな魅力を発掘する
- ・ さまざまな地域や時代の文化と出会い交流する機会を広げる
- ・ 横浜市の芸術フェスティバル等に参画し、人や場の記憶や、人とのつながりが残る企画を生み出す



横浜能楽堂
雑踊「金細工」(撮影:尾形美砂子)

横浜の地域にある歴史や風景と、市民の営みから生まれる「横浜らしさ」を大切に、文化芸術を通して、市民と共にその価値を見出します。

そして、横浜のオリジナリティと、国内外の多様な文化芸術とに触れ、文化交流が豊かな横浜として、市民の愛着や誇りの醸成と、多くの人が来訪する都市の魅力づくりに貢献します。

主な事業

横浜美術館 第8回横浜トリエンナーレ

アーティスト・ディレクターに、北京を拠点に世界で活躍する、リウ・ディンとキャロル・インホワ・ルーを迎え、人と文化が行き交う横浜ならではの、世界へと開かれた展覧会を開催します。

横浜みなとみらいホール 第41回横浜市招待国際ピアノ演奏会

国内外から選考された将来を嘱望される若き才能を紹介し、アーティスト同士の交流も促します。また、関連企画としてレクチャーや、小中学生と出演者の交流会を実施します。

横浜能楽堂 開館28年謝恩「中締め」特別公演(全5回)

日本の伝統芸能のさまざまなジャンルで現代を代表する演者による、雅楽とコンテンポラリーダンス、琉球芸能、日本舞踊、能と声明、能・狂言の全5回の公演を実施します。

横浜にぎわい座 長谷川伸没後60年祭

令和5年は、横浜にぎわい座のある街、日ノ出町生まれの作家・長谷川伸の没後60年に当たり、落語、浪曲、講談など様々な切り口から長谷川伸の業績を伝える公演を実施します。また、長谷川伸の業績と人柄を伝える展示を同時開催します。

横浜赤レンガ倉庫1号館 ヨコハマダンスコレクション2023

世界的に活躍する国内外の振付家の作品上演や、世界から公募する振付家のコンペティションを行うとともに、YPAM等との連携により、舞踊分野にとどまらない、ジャンル横断的な対話や交流機会をつくります。

経営企画・ACYグループ 横浜 JAZZ PROMENADE 2023 / ACYフェローシップ 地域滞在型プログラム(仮)

横浜にゆかりあるジャズの歴史を受け継ぎ、10月のコア期間を中心に、コンサートホール、屋内外の公共空間やジャズクラブなど、横浜のさまざまな場でジャズ公演を展開します。また、ACYでは新しい助成制度を実施します。先駆的で世界的な活躍が期待されるアーティストの、横浜の地域にある拠点での滞在制作を支援し、地域の活性化と文化芸術活動の可能性を拓きます。

(事業方針5)横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

目指すこと

- ・ アーティストの、実験的、先進的なアイデアが刺激される場を広げる
- ・ アーティストの創作の場やプロセスを公開する
- ・ 国内外の劇場やミュージアム、創造拠点及びその関係者とのネットワークを広げる



横浜赤レンガ倉庫1号館
第4回HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム
北尾亘『UMU うむ』 撮影:大野隆介

横浜の個性的な場や風景、多様な分野のネットワークを活かして、ジャンルを超えたアーティストの交流や、アーティストと社会との接点を広げます。

彼らの実験的、先進的な創作活動を後押しし、国内外の創造拠点とのネットワークを広げることで、文化芸術の源泉となる、創造活動の基盤を支えます。

主な事業

横浜みなとみらいホール プロデューサー in レジデンス

横浜みなとみらいホールプロデューサーの藤木大地、反田恭平の新しい視点を活かした公演を実施します。オペラ、ミュージカル、ポップスなどジャンルを超えたアーティストによる“うた”の公演や、横浜市外の劇場との連携公演の実施のほか、横浜みなとみらいホール 25 周年音楽祭(仮称)では、多様なアーティストによる全 25 のイベントを集中開催します。

横浜能楽堂 企画公演「この人 この一曲」

能・狂言に長年携わる 3 人の専門家が、今一番見たい「演者」と「曲」を選定。人気の高い「大原御幸」や、上演機会が少ない「松山天狗」など、若手から重鎮まで幅広い出演者が演じ、現代の能楽界を概観できる公演を実施します。

横浜にぎわい座 登竜門シリーズ in のげシャレー

若手芸人の研鑽と飛躍のための機会として、開館以来続く実験の場を展開します。令年度は、柳家やなぎ(落語)や、おせつときょうた(漫才)など、今後を期待される注目の若手を紹介します。

横浜赤レンガ倉庫 1 号館 第 5 回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム

3 つのダンスフェスティバル(香港・ソウル・横浜)の協働による、東アジアのダンスシーンを牽引するプラットフォームです。5 回目となる今回は、香港で開催します。作品上演の他に参加者の対話・交流の機会を設け、東アジアのダンス・アーティストの活動を、世界へ広げます。

大佛次郎記念館 大佛次郎没後 50 年記念事業

没後 50 年を記念して、新著の出版に合わせた特別展「初公開&出版記念「南方ノート」と「戦後日記」—大佛次郎が見た戦中・戦後」や、市内外の施設・団体と連携した、大佛次郎に関する展示、講演会、原作映画の上映会などを通年で開催し、大佛次郎の作品と生き方を発信します。

横浜市民ギャラリー 新・今日の作家展 2023 ここにいて、いる—Voice of Place(仮)

土地や場所と人・歴史との関係を探り作品づくりを行う作家を取り上げます。また、アーティストのインタビュー動画配信や対談等を通して、創作の視点を広く共有します。

横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野コンテンポラリー

沖縄出身の現代美術家ミヤギフトシの写真・映像・小説・立体・パフォーマンスといった多岐にわたる表現を紹介します。アーティストのインタビュー動画配信やアーティストトーク開催等、市民が作品への理解を深める機会を広げます。

横浜市磯子区民文化センター 人気声優と実力派オペラ歌手による朗読歌劇

声優界の大御所・野村道子がプロデュースする、声優とオペラ歌手の共演による朗読歌劇を上演します。名作オペラの魅力を、ジャンルを超えたコラボレーションで贈るオリジナル企画です。

横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー 横浜・紅葉ヶ丘まいらん

桜木町駅から徒歩圏にある、紅葉ヶ丘エリアの文化施設とともに、それぞれの特性を活かした連携事業や、合同の広報を行い、エリア一体の回遊性とにぎわいづくりに貢献します。

3 事業集計表

(1)公益目的事業

ア 公演・展示・講座等 実施予定数

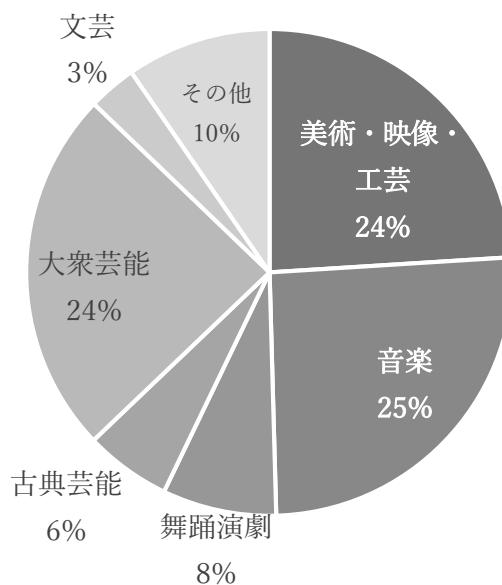
1,031 回

イ 入場者・参加者数 見込み

約 526,000 人

ウ ジャンル別 公演・展示・講座等 実施予定数

美術・映像・工芸	音楽	舞踊演劇	古典芸能	大衆芸能	文芸	その他	総計
249	263	78	59	250	33	99	1,031 回



※ 実行委員会事務局等により当財団が参画する公益目的事業（計画時の集計には不算入）

- ・ 横濱 JAZZ PROMENADE 2023
- ・ 横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM）2023
- ・ 横浜赤レンガ倉庫イベント広場での事業（「アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫」を除く）

(2)収益事業

上に集計した公益目的事業の他、各施設におけるショップ運営、チケット受託販売、駐車場運営等の収益事業を行います。

4 公益事業一覧

■横浜美術館

大規模改修工事のため、令和6年（2024年）3月14日（木）まで休館。PLOT 48を拠点に活動を展開する。

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	R6.3月-6月	第8回横浜トリエンナーレ	横浜美術館、他
2	通年	再開館に向けた展覧会の準備	PLOT 48、他
3	未定	バーチャル・リアリティ（360度動画）による美術館体験	全館 （バックヤード含む）

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
4	4月-6月	鑑賞教育 コレクションに関するレクチャー（アートウォーク）	PLOT 48
5	5月-6月	横浜〔出前〕美術館 ・横浜18区出張ワークショップ	瀬谷区、緑区
6	4月-8月	やどかりプログラム ・講座、ワークショップ	PLOT 48
7	1月-3月	第8回横浜トリエンナーレ教育普及プログラム	横浜美術館、他
8	5月-10月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小・中学校
9	通年	コレクション・フレンズの再構築	－

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	通年	コレクションの収集・形成	収蔵庫
11	通年	コレクションの保存 （作品修復・作品燻蒸・補修）	収蔵庫
12	通年	コレクションの活用 ・特別利用（収蔵品図版貸出、熟覧対応）	－
13	通年	コレクションの管理 （収蔵品のレジストレーション、収蔵品目録発行、収蔵品貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進）	事務室
14	通年	美術情報センター （収集、映像資料デジタル化）	美術情報センター

④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	コレクションの調査・研究	－
16	通年	研究紀要発行	－
17	未定	教育普及検討会議	PLOT 48

⑤芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
18	通年	コレクション/企画展の海外巡回へ向けた取組	－
19	通年	第8回横浜トリエンナーレへの取組	PLOT 48、他

■横浜みなとみらいホール

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	プロデューサーinレジデンス 横浜うたまつり	大ホール
2	4月-10月	オルガン・1アワーコンサート（第2回～第4回）	大ホール
3	4月-2月	みなとみらいランチタイムコンサート	大ホール
4	5月	こどもの日コンサート 2023 【関連事業】中学生プロデューサー	大ホール
5	5月	クリストフ・エッセンバッハ指揮 ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団	大ホール
6	5月-3月	オルガン・1ドルコンサート（第239回～第244回）	大ホール
7	5月-8月	プロデューサーinレジデンス 藤木大地&みなとみらいクインテット	各会場
8	6月	金の卵を見つけました。	小ホール
9	6月	ストラディヴァリウス・サミット・コンサート	大ホール
10	6月	横浜みなとみらいホール開館25周年記念公演 Dive into the Future	大ホール
11	6月-7月	MMCJ ミュージック・マスタース・コース・ジャパン ヨコハマ	大ホール
12	7月	プロデューサーinレジデンス みなとみらいアコースティックスコンサート	大ホール
13	7月-3月	NHK交響楽団 オーチャード定期 in 横浜	大ホール
14	8月	横浜みなとみらいホール オープンデー「みなとみらい遊音地」	大ホール 小ホール
15	10月	日本フィルハーモニー交響楽団 室内楽公演	小ホール
16	11月	第41回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール
17	11月	お城 EXPO スピンオフ企画	大ホール
18	11月-1月	全日本学生音楽コンクール/クラシック・ヨコハマ「生きる」	小ホール
19	11月	チェコ・フィルハーモニー管弦楽団	大ホール
20	11月	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団	大ホール
21	12月	クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2023	大ホール
22	12月	石田組	大ホール
23	12月	フォーレ四重奏団	小ホール

24	3 月	プロデューサーin レジデンス 横浜みなとみらいホール 25 周年音楽祭（仮称）	大ホール、他
25	3 月	オルガン・リサイタル・シリーズ 47 鈴木雅明	大ホール
26	3 月	Just Composed 2023 in Yokohama—現代作曲家シリーズ—	小ホール
27	通年	ホールオルガニスト	大ホール
28	通年	横浜 WEB ステージ	大ホール、他
29	未定	和洋邂逅「謡曲から戯曲へ」プレ事業	レセプション ルーム
30	未定	インクルージョン事業	小ホール
31	通年	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	大ホール
32	通年	日本フィルハーモニー交響楽団 定期演奏会	大ホール
33	通年	読売日本交響楽団 定期演奏会	大ホール
34	通年	新日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会	大ホール
35	通年	（貸館鑑賞公演支援） みなとみらいアフタヌーンコンサート	大ホール
36	通年	（貸館鑑賞公演支援） 華麗なるコンチェルトシリーズ／ウィーン少年合唱団 ほか	大ホール
37	通年	（貸館鑑賞公演支援） 横浜パロック室内合奏団定期演奏会／ヴィルトゥオーゾ横浜／ 山手プロムナードコンサート ほか	小ホール
38	通年	若手演奏家育成/各種コンクール支援 かながわ音楽コンクール／ショパン国際ピアノコンクール in Asia／ ヤマハジュニア専門コース ソロコンサート	小ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

No.	実施時期	事業名	会場
39	4 月	第 12 回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	大ホール
40	5 月-3 月	ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム（第 19 期）	大ホール
41	7 月-3 月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等
42	9 月-10 月	心の教育ふれあいコンサート	大ホール
43	11 月	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール
44	2 月	ヨコハマ・コーラルフェスト	大ホール 小ホール
45	未定	10 代のためのパイプオルガン・レッスン	大ホール、他
46	通年	みなとみらい Super Big Band	リハーサル室、他

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第 4 条第 1 項第 4 号）

No.	実施時期	事業名	会場
47	4 月-9 月 12 月	地域連携渉外事業 （日越外交樹立 50 周年記念・新作オペラ「アニオー姫」制作協力、金 沢区役所連携事業）	その他
48	9 月	避難訓練コンサート	大ホール

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
49	通年	アーカイブ事業	－

■横浜能楽堂

大規模改修工事のため、令和6年1月から令和8年6月頃まで休館。休館中は、仮拠点にて活動を展開する。

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-7月	企画公演「この人 この一曲」	本舞台
2	4月-12月	普及公演「横浜狂言堂」	本舞台
3	7月	普及公演「こども狂言堂」	本舞台
4	7月	講座「先生のための狂言講座」	本舞台
5	8月	開館28年謝恩「中締め」特別公演 第1回 雅楽とダンス	本舞台
6	9月	開館28年謝恩「中締め」特別公演 第2回 琉球芸能	本舞台
7	10月	開館28年謝恩「中締め」特別公演 第3回 日本舞踊	本舞台
8	11月	開館28年謝恩「中締め」特別公演 第4回 能と声明	本舞台
9	12月	開館28年謝恩「中締め」特別公演 第5回 能・狂言	本舞台
10	4月-12月	来館促進プロモーション ・ 伝統文化一日体験オープンデー ・ 和のワークショップと横浜能楽堂見学 ・ 能楽師が案内する横浜能楽堂見学とワークショップ ・ 狂言方が案内する横浜能楽堂見学と狂言ワークショップ ・ おとな狂言ワークショップ ・ 芸術監督による能楽入門講座 ・ 特別見学会 ・ 横浜・紅葉ヶ丘5館連携事業	本舞台、 第二舞台、他
11	通年	動画配信事業	オンライン
12	5月-7月	特別展「甦る江戸の美意識－『大原御幸』の能装束－」	展示廊
13	4月、 7月-12月	常設展	展示廊

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
14	6月	第70回横浜能	本舞台
15	7月-8月	こども狂言ワークショップ～入門編	第二舞台
16	10月-12月	こども狂言ワークショップ～卒業編	第二舞台
17	12月	横浜こども狂言会	本舞台

18	10月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等
19	10月	第39回横浜かもんやま能	本舞台
20	通年	大学連携事業	各大学等

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
21	通年	アーカイブ事業	－

④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
22	通年	調査・研究・国際交流事業	－

■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	横浜にぎわい寄席	芸能ホール
2	通年	企画公演（芸能ホール）	芸能ホール
3	通年	企画公演（のげシャレー）	のげシャレー
4	通年	登竜門シリーズ in のげシャレー	のげシャレー
5	通年	企画展示・館内装飾	全館

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
6	通年	講座・ワークショップ （寄席文字体験講座、社会人向け講座）	のげシャレー
7	通年	鑑賞者・次世代育成 （寄席体験プログラム、 横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム、他）	芸能ホール、 市内小学校、他
8	通年	地域、他施設との連携事業	館内、他

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	電子根多帳（公演事業アーカイブ）	－

■横浜赤レンガ倉庫 1 号館

①芸術文化の創造及び発信（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7 月	クロードと一緒に	3F ホール
2	7 月-8 月	夏期共催展	2F スペース
3	7 月-8 月	アートプラネタリウム®	3F ホール
4	9 月	笠井勲×平山素子公演	3F ホール
5	11 月-12 月	ヨコハマダンスコレクション 2023	3F ホール
6	12 月-1 月	冬期共催展	2F スペース
7	12 月-2 月	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫	イベント広場
8	1 月	第 23 回福知山市佐藤太清賞公募美術展	2F スペース
9	3 月	great journey 7 th	3F ホール
10	未定	熊谷和徳ダンス公演	3F ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	5 月	横浜ローザ	3F ホール
12	6 月	県舞踊協会公演	3F ホール
13	10 月	ROLLY 公演	3F ホール
14	10 月	横濱 JAZZ PROMENADE 2023	3F ホール
15	2 月-3 月	卒業制作展 2023-24	2F スペース
16	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等
17	未定	稽古場サポートプログラム	2F スペース、 3F ホール
18	通年	横浜赤レンガ倉庫 1 号館振付家制度 梅田宏明	3F ホール他 市内各所
19	通年	フラワーガーデン ヨコハマフューリングスフェスト RED BRICK BEACH 横浜オクトーバーフェスト クリスマスマーケット	横浜赤レンガ倉庫 イベント広場

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第 4 条第 1 項第 5 号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	通年	アーカイブ事業	—

④芸術文化振興のための国内外との交流（定款第 4 条第 1 項第 8 号）

No.	実施時期	事業名	会場
21	6 月-7 月	横浜フランス月間	未定
22	11 月	HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム	香港

■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	テーマ展示Ⅰ「おさらぎじろう展 ー漫画『ぼくの伴侶 猫と大佛次郎物語』より」	2階ギャラリー
2	8月-11月	特別展「初公開&出版記念「南方ノート」と「戦後日記」ー大佛次郎が見た戦中・戦後」	2階ギャラリー
3	12月-3月	テーマ展Ⅱ「大佛次郎と木村荘八（仮）」	2階ギャラリー
4	通年	大佛次郎没後50年記念連携事業	市内外施設
5	6月	大佛次郎賞受賞記念講演会	南公会堂

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
6	5月-11月	大佛研究会公開発表会	神奈川近代文学館
7	7月	文学散歩 鎌倉文学散歩	鎌倉市内
8	7月-11月	近隣施設との連携 ・ 横浜山手西洋館ハロウィンウォーク 2023 ・ 山手西洋館ユースギャラリー ・ ミュージアム・ミッション 2023	屋外・ロビー、 会議室、館全体
9	8月	横浜市教育委員会主催「夏休み子どもアドベンチャーカレッジ 2023」	館全体
10	10月-11月	ビブリオバトル・シリーズ 2023 ・ 中高生ビブリオバトル ・ 第11回ミニ・ビブリオバトル	サロン
11	10月-11月	デモ・ビブリオバトル	市内小学校
12	1月-4月	大佛次郎×ねこ写真展 2024	ロビー
13	未定	文字活字文化の魅力を伝える事業	会議室
14	未定	読書推進活動	館全体
15	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
16	未定	和室公開 2023	和室

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
17	通年	収蔵品展・愛蔵品コーナー展示	全館
18	11月	横浜フランス月間関連事業	未定
19	通年	デジタルアーカイブ構築	ー
20	通年	作品収集・活用 作品資料の収集、貸出・複写、保存・修復	ー

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
21	通年	おさざぎ選書、ブックレット刊行	－
22	未定	『南方ノートと戦後日記（仮）』の出版	－

■横浜市民ギャラリー

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-10月	新・今日の作家展 2023	展示室 B1、1

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
2	7月	横浜市こどもの美術展 2023	展示室 B1～3 （予定）
3	通年	大人のためのアトリエ講座 2023	アトリエ
4	通年	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ
5	10月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等
6	通年	U35 若手芸術家支援事業	展示室
7	未定	地域連携事業 アートなお散歩支援事業	エントランス等
8	通年	大学生・大学院生のインターンの受入れ	事務室、アトリエ等
9	未定	幅広い世代が協働するボランティア活動	展示室、 アトリエ、他

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	通年	地域連携事業 ・ 5館連携事業「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」 ・ 黄金町、若葉町との緩やかな連携	未定

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	2月-3月	コレクション展 2024	展示室 B1、1
12	通年	コレクション管理（環境維持、データベース管理、調査研究、修復等）	収蔵庫、他
13	通年	出品・収蔵作家／関係者インタビュー	－
14	通年	事業アーカイブ構築	－

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	「アートヨコハマ」「画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリーマップ」発行	ー

■横浜市民ギャラリーあざみ野

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月-8月	あざみ野こどもぎやらりい 2023	展示室（全館）
2	6月-11月	小学生による写真と俳句展 小学校5年生たちのまなざし	展示室2（AB）
3	8月	あざみ野こどもぎやらりい 2023 あざみ野ダンスラボ 2023	アトリエ
4	10月	あざみ野コンテンポラリーvol.14 ミヤギフトシ展	展示室1
5	1月-2月	あざみ野フォト・アニュアル 2024 写真展／コレクション展	展示室1、2
6	7月-3月	あざみ野サロン	レクチャールーム
7	7月-3月	Showcase Gallery	エントランスロビー
8	通年	Fellow Art Gallery	2F ラウンジ
9	6月-3月	Welcome! アートフォーラムあざみ野 ロビーコンサート	エントランスロビー

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	通年	子どものためのプログラム	アトリエ
11	通年	市民のためのプログラム	アトリエ
12	6月-2月	対話型鑑賞会 見ル 聞ク 感ジル みんなの対話型鑑賞会	展示室1、2
13	6月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校等
14	7月、 11月-1月	教師のためのプログラム ワークショップ「アニメーションをつくる・楽しむ・かんがえる」 成果展「第6回横浜市中学校アニメーションフェスティバル」	アトリエ、 横浜市庁舎アトリウム
15	1月-3月	外国人親子のためのフリーゾーン	アトリエ
16	通年	あざみ野カレッジ 「文化芸術部門」「地域資源部門」	アトリエ
17	5月-12月	あざみ野フェローマルシェ	エントランスロビー
18	通年	アートプラザのお弁当やさん	屋外アートプラザ
19	10月	アートフォーラムアニバーサリー	全館
20	未定	アートサポーター事業	展示室1
21	未定	Fellow Art Gallery, Extension	館外
22	通年	よこはま縁むすび講中	館内、他
23	7月-12月	あおば美術公募展／青葉区民芸術祭作品展	展示室（全館）

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
24	通年	カメラ写真コレクションの保存、修復、研究、データベース管理と公開	－
25	通年	Gallery in the Lobby	エントランスロビー
26	通年	アーカイブ&アーティストインタビュー活用	－

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
27	4月-12月	情報誌「アートあざみ野」発行	－

■磯子区民文化センター

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	ブリュッゲルおんがくたい	ホール
2	4月	石田泰尚ヴァイオリンリサイタル	ホール
3	5月	コンサートシリーズ コン서트シリーズ①【5月公演】	ホール
4	7月	コンサートシリーズ コン서트シリーズ②【7月公演】	ホール
5	未定	コンサートシリーズ コン서트シリーズ③	ホール
6	10月	マリア・エステル・グスマン	ホール
7	12月	気仙沼音楽復興支援ジャズライブ	ホール
8	1月	人気声優と実力派オペラ歌手による朗読歌劇	ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	未定	ひよこコンサート ひよこコンサート①②③	ホール
10	8月	杉田劇場夏まつり	全館
11	通年	ロビーパフォーマンス	ロビー、他
12	通年	ちょこっとカフェ	リハーサル室
13	未定	杉劇アート体験塾「芝居」	ホール
14	5月	杉劇アート体験塾「大衆芸能」	ホール
15	未定	杉劇アート体験塾「オペレッタ(仮)」	ホール
16	未定	杉劇アートサロン	リハーサル室
17	7月-3月	杉劇リコーダーず 2023	リハーサル室
18	7月	イメージ・ISOGO	ホール
19	10月-11月	劇団 横綱チュチュ 公演	ホール
20	8月-2月	杉劇☆歌劇団	リハーサル室

21	1月-2月	杉劇アート de にこにこプロジェクト 杉劇にこにこ見本市	ギャラリー
22	2月	杉劇アート de にこにこプロジェクト 杉劇にこにこ冬まつり LIVE	ホール
23	2月	杉劇アート de にこにこプロジェクト 杉劇にこにこパフォーマンス	ホール
24	2月	杉劇アート de にこにこプロジェクト 杉劇いっしょに歌おうプロジェクト	ホール
25	1月-3月	杉劇アート de にこにこプロジェクト 地元発掘映像交流プロジェクト	区内各所
26	未定	杉劇アート de にこにこプロジェクト にこにこアート体験プロジェクト	リハーサル室
27	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	区内小学校等
28	未定	歌声プロジェクト	ホール
29	未定	東京音楽大学・若き演奏家たち in 杉田劇場	ホール

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
30	通年	学校連携プログラム	ホール

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
31	6月	杉劇ひばりの日 2023	ホール
32	未定	いそご文化資源発掘隊	リハーサル室
33	未定	いそご文化円卓会議	リハーサル室
34	通年	文化ガイドマップ	—

⑤その他芸術文化振興を推進するための事業（定款第4条第1項第9号）

No.	実施時期	事業名	会場
35	通年	協力事業(地域連携・公演誘致)	ホール

■経営企画・ACY グループ／総務グループ

①芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	10月	横濱 JAZZ PROMENADE 2023	市内複数会場
2	10月	ジャズプロ・サテライト	区民文化センター
3	通年	市内ジャズフェスティバル、市民ジャズ愛好家団体への運営協力	市内各所
4	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム プラットフォーム事務局参画、学校プログラム	市内小学校
5	通年	アーツコミッション・ヨコハマ相談窓口等	—
6	10月	関内外 OPEN!15	各スタジオ等

7	10 月	ミナトノアート 2023	市内各所
8	通年	ACY フォーラム	市内各所
9	通年	ACY スクール	市内各所
10	通年	ACY の蓄積を活用した取組（当財団内の横断的な勉強会等）	未定

②芸術文化振興のための助成（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	通年	A C Y フェローシップ 地域滞在型プログラム（仮）	市内各所

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第 4 条第 1 項第 4 号）

No.	実施時期	事業名	会場
12	通年	ドックヤードガーデン活用事業（BUKATSUDO）	－

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第 4 条第 1 項第 6 号）

No.	実施時期	事業名	会場
13	通年	web アートイベントカレンダー「ヨコハマ・アートナビ」運用	－
14	通年	ACY ホームページによる情報発信、横浜市クリエイターデータベース	－

⑤芸術文化振興のための国内外との交流（定款第 4 条第 1 項第 8 号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	12 月	横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM） 2023	KAAT 神奈川芸術劇場、他

5 運営施設一覧

(1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	大規模改修工事による休館 [令和3年3月1日～令和6年3月14日] ※仮拠点:PLOT 48(西区みなとみらい 4-3-1)
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020席)、小ホール(440席) リハーサル室(212㎡)、レセプションルーム(176㎡) 音楽練習室(6室)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ヶ丘 27-2	本舞台(486席)、第二舞台 研修室(4室)、展示廊等 大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月頃] ※休館中は、仮拠点にて活動
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391席)、小ホール 練習室、制作室
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港 1-1-1	ホール(最大444席)、多目的スペース(3室)等
6	大佛次郎記念館	中区山手町 113	展示室(35㎡)、ギャラリー(64㎡)、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町 26-1	展示室(1,146㎡)、アトリエ(148.6㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610㎡)、アトリエ(142㎡)
9	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F	ホール(310席)、ギャラリー(110㎡) リハーサル室 会議室(3室)、練習室(3室)等

(2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田 2-1-3	ホール(334席)、ギャラリー(123㎡) リハーサル室、練習室(3室)、会議室等
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町 5-26	多目的ホール(200席)、スタジオ(3室) ギャラリー(140㎡)、会議室等
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185席)、スタジオ(4室)、ギャラリー(85㎡) リハーサル室、レクチャールーム等
4	横浜市民文化会館 関内ホール	中区住吉町 4-42-1	大ホール(1,038席)、小ホール(264席) リハーサル室(4室)等